

お知らせ

特別講演会を開催します

**人生 100 年時代を
生きる**

参加
無料

講師：延暦寺一山・五智院住職
佐々木 光澄 氏

昨年、戸津説法師を務められました佐々木住職
を講師にお招きします。ぜひご参加ください。

2019 年 6 月 16 日（日）15：00～16：00
会場：琵琶湖マリオットホテル

お問い合わせは、事務局まで TEL：077-585-4070

出前講座＆見学会

2/28 吉身東町自治会さまにお越しいただきました

自治会、団体様
から依頼をいた
だきましたら、
地域へ出向きま
す。多様なテー
マで出前講座を
させていただきます！



◆◆◆ **研修会報告** ◆◆◆

◆ 自律支援「心と身体が動く介護」2/20

本人のできないことを助ける介護から、本人のできること
探しの介護へ、視点の転換を図るためのグループワークを
行いました。「ホモンクルス」の図を参考に、手先を使う
こと、話し食べて口を動かすことが脳の活性化につながる
ことを学び、自律支援の在り方を検討しました。

◆ 認知症ケア「心が動くケアの実践へ」3/20

介護サービスを拒否される利用者様には、お一人お一人の想
いがあります。認知症を患われている場合、それを察するこ
とが難しい場面があります。今回の研修では、事例を検討し、
ご本人の心が動くケアとは、について話し合いました。

人事紹介

すいれん事業部 副部長
リハビリサポートすいれん 所長
吉田 江里

花梨事業部 副部長
小規模多機能型居宅介護花梨 所長
ぐるーぷほーむ花梨 所長
早川 真利

ゆうらいふ
専門職によるコラムコーナー
プロフェッショナル
Vol.3
看護師
よつもとなおこ
四本 直子

私の思う訪問看護とは、利用者さん
一人一人の生活の中で病気の予防
に対する取り組みが継続できるように
一緒に考える事だと思います。生活
習慣の中にうまく取り組んでいくこと
が、在宅生活を続けていくコツだと考
えています。
身体のさまざまな不安を気軽に相談
ができる身近な看護師になれるよう頑
張っています。



最近はミシンを
使った手芸を楽
しんでいます♪
子どもの入学
準備や友人に
頼まれバッグを
作っています！



バトンを渡した人：岡田祐里佳（介護福祉士 / ガイストライター）
2019 年 1 月号登場

編集後記

保育所すいれん が完成しました。木の香りが
する明るい建物、三上山を背景に広がる田園風
景、おじいちゃん・おばあちゃんの生活する様
子、支える介護職員の姿…子ども達は、ここで
いろんな景色を目にし、肌で感じて成長していくのでしょうね。
最近耳にする「受援力」という言葉。ポジティブな気持ちで人を頼って、感謝の想いをたくさん伝える、そんな
生きる力のことをいうそうです。育児中のママ・パパも、
家族を介護している方も、4月だからとがんばり過ぎずに、
「お願い！」「ありがとう」と、想いを伝えられるといいですね。



特定非営利活動法人ゆうらいふ

事務局
守山市立田町 1231-4
TEL：077-585-4070

【Web】<http://www.youlife.ne.jp>
【メール】info@youlife.ne.jp

お気軽に
お電話
ください

ゆうらいふ ● 居宅支援事業所 ● デイサービス ● 総合事業 ● 福祉用具販売 ● 事務局
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎077-585-4070

すいれん ● グループホーム ● デイサービス ● 保育所
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎077-581-4606

かりん
花 梨 ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所（認可）
● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問介護看護
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎077-599-0531

銀 座
（2 月開所） ● 居宅支援事業所
〒524-0021 守山市守山 1 丁目 6-3 ☎077-583-8100

ゆうらいふ通信

平成 31 年 4 月 発行



平成 31 年 4 月 1 日
保育所すいれん 開所式





トピックス

ゆうらいふの取り組みや、
各事業所の活動、介護の情報
など配信中です！

Find us on
Facebook

- 新年度を迎えて
- 保育事業のご紹介
- 親友職員を紹介します
- 春のゆうらいふトピックス
- コラムコーナー「プロフェッショナル」 など

新年度を迎えて ごあいさつ

理事長 山田 亘宏



今年は 5 月に新天皇をお迎えし、「令和」の時代が始まります。私たち「ゆうらいふ」も心新たな気持ちで、高齢者と地域の皆さんの生活の支援に心血を注いでまいります。

- ①まず、4月1日にゆうらいふにとって2番目の保育所がすいれん敷地内に開所いたしました。定員19名の企業主導型の小規模保育所で、働くお母さんお父さんの良き協力者をめざします。
- ②また、守山市が来年4月に開所を計画されているグループホームの公募に参加し、「認知症の方々が安心して暮らせる家」を創設したいと考えております。

人材不足が深刻な状況にある中、保育士、介護職とも確保でき、有り難いことですが、引き続き人材が必要なため、ご紹介いただければ幸いです。

滋賀銀行発行の情報誌『かけはし』2019年春号に当法人の事業活動が掲載されました

保育事業のご紹介

保育所すいれん 2019年4月開所



ゆうらいふの保育所の子どもには地域・利用者・職員、たくさんの人との関わりがあります。そのなかで、すいれんグループホームと共有の芝生の庭で過ごしたり、つながるウッドデッキが完成することで、利用者様との、より密接な交流がもてることをとても楽しみにしています。子どもと利用者様の笑顔が絶えない「すいれん」になるよう、職員一同、日々の保育に励んでまいります。

保育所すいれん所長 平井 周子



保育所すいれんの特徴

- 企業主導型保育所として本年度から開所しました
- 19名の定員（従業員枠10人・地域枠9人）です
- 新築の明るく開放的な建物と、敷地内の芝生スペースでのびのびのした保育を行います
- グループホームやデイサービスの利用者様とのふれあいを大切にし情操教育を行います

保育所かりん



保育所かりんでは利用者様・地域の方々、職員全員でお人とのふれ愛を大切にした保育で、日々子ども達と笑顔で過ごしていきたいと思っています。子ども達の成長する姿に関わることができる喜び・責任を感じながら保育士が一人一人の子ども達としっかり向き合い、思いに寄り添って保育してまいります。

保育所かりん所長 渡部 幸恵



3月16日（土）
6人のお子さんの
修了をみんなで
お祝いました



保育所かりんの特徴

- 平成27年度より守山市の小規模認可保育所として認可を受けています
- 砂場や芝生スペース、また近くの公園など活用し心身ともに健やかな保育を実施しています
- グループホームの利用者様とのふれあいを大切にし情操教育を行っています

新入職員を 紹介します

どうぞよろしく
お願いいたします

- ①マイブーム
- ②私のチャームポイント
- ③就職にあたり一言

山口 ゆりこ 保育士
保育所かりん



- ①娘（1歳）の写真撮影
- ②目
- ③たくさんの出会いを楽しみにしています。不器用ですが、一つ一つ一生懸命頑張ります。

山田 幾美 看護師
リハビリサポート
すいれん



- ①ストレッチポールで体をほぐす
- ②北海道弁の話し方ですぜひ話しかけて下さいね
- ③介護の職場は初めてでフレッシュな気持ちです。出会いに感謝します。

梅影 悟 介護福祉士
リハビリサポート
すいれん



- ①ダーツ、ネット小説
- ②右耳近くにある三つの黒子（三角形になってる。）
- ③新しい環境で、周りの職員と互いに高め合えるようがんばります。

村上 彩那 保育士
保育所すいれん



- ①アクセサリーとマスクキングテープを集めること
- ②大きな目と長いまつ毛
- ③笑顔を忘れず何事にも一生懸命取り組んでいきたいと思います。

北村 るり 調理師・栄養士
保育所かりん



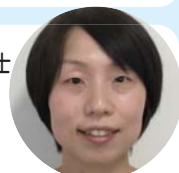
- ①毎晩、ホットトマトジュースを飲むこと
- ②足の指が長いこと
- ③一生懸命お仕事を頑張りたいです！

大江 真理 介護福祉士
リハビリサポート
すいれん



- ①子どもと一緒にガチャガチャをする
- ②笑顔
- ③笑顔を忘れず頑張ります

小畑 さおり 作業療法士
ゆうらいふ
ナースステーション



- ①Yoga
- ②小さいけどよく見える目（視力1.5！）
- ③訪問業務は初めてですが精一杯頑張ります！

梶井 愛菜 保育士
保育所かりん



- ①おいしいものめぐり
- ②よく食べること
- ③初めて働くということもあり緊張していますが、精いっぱい頑張っていこうと思います。

白井 美知栄 調理師・栄養士
保育所すいれん



- ①『デリッシュキッチン』をみること ※料理レシピ動画
- ②笑顔…
- ③初心を忘れず、笑顔でがんばりたいです。

松浦 由美
小規模多機能 花梨



- ①美味しいものの巡りをする
- ②おちょぼ口
- ②介護の仕事は初めてなのですが楽しみながら色々なことを覚えていきたいと思っています

西川 鮎子 看護師
ゆうらいふ
ナースステーション



- ①子どもの笑いのツボを見つけること
- ②喉のホクロ
- ③緊張していますが、働くことにワクワクもしています。

春の ゆうらいふ トピックス

ユニバーサルスポーツ 「ボッチャ」に挑戦！

日本身体障害者スポーツ協会指導員の津田貞子さんのご協力で、利用者さんと一緒にボッチャを体験しました。ボッチャは、的のボールにいかに近づけるかを競うスポーツです。世界50を超える国と地域で親しまれており、パラリンピックの正式種目です。障害のある方々だけでなく、障害のない方々にも広く愛好されています。



（河辺恭子）

坪田様の短歌 毎日新聞に掲載

坪田つや様がリハビリサポートゆうらいふについて詠まれた短歌が、毎日新聞「滋賀文芸」の紙面に掲載されました。

—デイサービスは
故郷よりも楽しくて
笑い喋って老いを楽しむ

ゆうらいふでの時間を仲間と語らい楽しんでいただいている様子が伝わってきます。講評に「デイサービスが寛ぎの場であってほしい」と掲載されていました。皆さまで笑い、語らい、楽しめる場所であれるよう、これからもスタッフ一同研鑽してまいります。（津田征志）

2月、守山銀座に事務所 オープン！

2月にゆうらいふ銀座居宅介護支援事業所を開所しました。新たな相談拠点としてお気軽にお立ち寄りください。3人のケアマネジャーが担当しています。

- 山田登喜子（主任介護支援専門員、認定ケアマネジャー、看護師、社会福祉士）
- 大川裕美（ゆうらいふ銀座居宅介護支援事業所所長、介護支援専門員、看護師）
- 石原健司（介護支援専門員、介護福祉士）

